

第2回 宗像市アセットマネジメント推進計画審議会 議事録

日時	令和元年8月27日(火) 10:00~12:00
場所	宗像市役所 第2委員会室
委員	池添昌幸会長(福岡大学)、上小澤ひろみ副会長(東郷地区コミュニティ運営協議会)、南博委員(北九州市立大学)、牧敦司委員(株式会社醇建築まちづくり研究所)、横山麻季子委員(北九州市立大学)
出席者	宗像市経営企画部財政課(以下、市):長谷川部長、安部課長、福崎再任用主幹、有吉管財係長、小数賀企画主査、有松主任主事 ランドブレイン株式会社(以下、ランドブレイン):岩切、宮本
内容	<p>1 開会</p> <p>2 前回議事録の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局:前回の議事録がこの内容でよいか審議をお願いしたい。 委員:議事録に関する意見がある方はいるか。 委員:議事録のタイトルが「策定業務」となっているが、委員会が業務を受託しているわけではないため、「審議会の名称」に変更した方がよいのではないか。 事務局:ご指摘の通り修正する。 全員:異議なし。 <p>3 審議事項</p> <p>(1) 推進計画の見直し</p> <p>①第2章 公共施設・公共インフラ適正化方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員:資料3について、議論をしていきたい。「公共施設・公共インフラの適正化方針」について意見をいただきたい。 委員:計画書冒頭の人口動態の推計をみると、全体の傾向としてはこれまでと変わっていないということである。また、計画の見直しの中で、施設によっては再編の話も出てきている。現行計画策定時から議論しておくべき事項だったかもしれないが、宗像市の場合は、駅のポテンシャルや古くから造成された住宅団地のあり方の見直し、都市計画や用途地域の見直し等があり、地域ごとの人口動態も施設再編の判断材料にした方がよいのではないか。便利などところに人口が集まる傾向にあるため、市全体の人口動態だけでなく、5年間の地域間移動や流入の大きさ等も考慮し、施設再編のバックデータにした方がよいのではないか。計画の中のどの章に書くかは考える必要が出てくるが、今回は、そのような分析もして欲しい。 委員:用途分類別方針の部分に「地域の人口動態を考慮した」という文言を入れるという考えでよいか。 委員:そのようなイメージである。可能であれば1章にデータが入れられるとよい。 委員:市全体としては高齢化が進んでいるが、地区によっては若い世代が入ってきているところもある。地区ごとの高齢化率やどの世代が多いなどを図示すると、地域活性化の努力にもつながるのではないか。 委員:現況や文言に地区ごとのデータを追加してはどうかという意見であるが事務局の考えはどうか。 事務局:施設再編を考える際には地区ごとの状況も加味する必要があると考えている。計画にどのように文言を追加するかについては検討をする。 委員:計画に記載する場合、地区ごとのデータはあるのか。

- ・ 事務局：これまでの地区ごとの人口動態はあるが、市全体のグラフ同様の将来推計があるかは把握していない。
- ・ 委員：意見を踏まえて現況データや文言の見直し等を行って欲しい。
- ・ 委員：7ページの「将来財政見直しへの対応」については、時点修正ということであるが、インフラに限らず施設においても受益者負担の適正化について考えを記載すべきではないか。基本方針というよりは、基本条件として7ページに書いておくべきではないか。
- ・ 事務局：第1回審議会で説明した通り、公共施設アセットマネジメント推進計画だけでなく、財政安定化プラン、行財政改革大綱の3計画を連動した形で見直しを進めている。施設にかかるトータルのコストを把握し、将来財源が確保できるように運用していきたいという思いがある。受益者負担や市の負担以外の部分は、行財政改革として使用料や管理費用の縮減についても検討していくため、本計画でもその内容を反映していきたい。書き方については、今後の検討事項とさせていただきたい。
- ・ 事務局：受益者負担の適正化については、現行計画の「第5章 計画の推進」で記載しているため、前段には記載していない。改訂版においても、前段では「受益者負担の適正化の考え方がある」という書き方にとどめ、後半で詳細に述べたいと考えている。
- ・ 委員：本計画の見直しの背景として、行財政との整合やそれに関連した修正を行うということを第1章に記載してはどうか。
- ・ 委員：7ページにも記載されているが、本計画では維持管理費用についても記載していくということであるが、積み上げ型で算出するということでよいか。
- ・ 事務局：その通りである
- ・ 委員：10ページの「アセットマネジメントの目標」について数字が入っていないが、維持更新費用・面積の削減を審議会で確認し、数字が入った段階で検討したいと思うがよいか。
- ・ 全員：異議なし。
- ・ 委員：5年間の変化を考えると、地球環境・気象状況の変化も大きいと思われるが、改訂にあたっては地球環境等への認識についても記載した方がよいのではないかと。毎年、豪雨被害があるなかで、橋梁の重要性や災害時避難所の重要性について議論がされているため、施設の用途変更や施設の位置づけの変更等についても施設再編のなかで議論されると思われる。5年間の環境の変化を追記した上で、それに関連する災害対応（「橋梁の劣化状況の確認をする必要がある」など）に関する内容を9ページに入れた方がよいのではないかと。そのような内容を踏まえて、用途分類別方針に「再編を検討する」という文言を入れた方がよいのではないかと。
- ・ 委員：環境の変化や災害対応については、基本方針に付け加えるとよいのではないかと。用途分類別方針についても、環境変化や災害対応を踏まえた記述ができるか。
- ・ 事務局：大雨等が増えているため、環境変化や災害対応を基本方針に追記したい。施設については、日常点検ができていない施設もあるため、目視確認ができる方法を確立して、計画に反映したい。
- ・ 委員：計画ができてから昨年度までの進捗状況の把握はどのようにしているのか。12ページには、「民間活力導入の検討を進める」と書いてあるが、その後の状況や取組んでいることを具体的に追記していくべきではないか。
- ・ 事務局：施設の統廃合・複合化など計画に基づいたアクションの効果は出てきて

いない。後期5年間で、今後の道筋を立てないといけないと考えている。前期5年の進捗は把握できているが、時点修正であるため、数値等の書きぶりは検討したい。現在の進捗は充分でないと感じているため、さらなる計画の推進や推進体制の強化を図りたいと考えている。

②第3章 公共施設用途分類別方針及び公共インフラ分野別方針

- ・ 委員：資料3の18ページ以降について意見はないか。
- ・ 委員：橋梁について平成30年度に長寿命化修繕計画を策定しているということであるが、計画の見直しであれば、課題の部分に「引き続き定期点検の実施が必要」など、計画の見直しが反映される文言にしてはどうか。その他にも関連計画を見直したものは、それを反映した記載にした方がよい。
- ・ 委員：事務局としては時点修正ということであるが、5年の間に計画が見直されたものなのか、新たに策定されたものなのかが分かるような書き方にしてはどうか。
- ・ 事務局：現在の書き方では5年間の変更が分かりづらくなっているため、分かるように修正していきたい。
- ・ 委員：インフラの用途分類別方針の説明については割愛ということであったが、変更箇所について補足説明をお願いしたい。
- ・ 事務局：（インフラの用途分類別方針について補足説明）
- ・ 委員：改訂版では維持管理費を加えることが大きな見直しになると思うが、現状の維持管理費がどの程度になっているかを記載してはどうか。維持管理費や使用料などの運営に関わる状況について記載は可能か。
- ・ 事務局：すべての施設について記載することは難しいが、主要施設の状況について追記していきたい。
- ・ 委員：計画の位置づけについて、用途分類別方針に公共下水道のストックマネジメント計画、小中学校の適正規模・適正配置等に関する基本方針等について記載されているが、アセットマネジメント推進計画との関係はどうなるのか。上下関係になるのか、どのような影響があるのかを教えて欲しい。
- ・ 事務局：他計画との関係性であるが、アセットマネジメント推進計画が公共施設における総合計画という形になり上位計画という位置づけになる。その下に長寿命化計画がぶら下がり、個別計画の要素を本計画でまとめるイメージである。
- ・ 委員：他の計画との関連が用途分類別方針の中に書いてあるだけなので、序章の「計画の位置づけ」に個別計画との関係性を書いておいた方がよいのではないか。いきなり個別計画名が出てくると読む人にはわかりづらいため、前提を整理しておいた方がよいのではないか。

(2) アンケートについて

①内容の検討

- ・ 委員：前回委員会では、アンケートの比較にこだわらず、別の設問にするという意見も出ていたが、比較を目的としたアンケートを行うということではどうか。
- ・ 事務局：時点修正の意味合いが強いため、現行計画策定時のアンケートと同様のものとして比較をしていきたい。第2期計画については、アンケートの大幅な見直しを行っていきたい。
- ・ 委員：比較するのであれば、大幅な見直しをする必要はないと思うが、いくつか気になる点がある。問1-1について、公共施設と公共インフラを一緒にしているが、片方に興味がある方（片方に興味がない方）は、回答しづらいのではないか。

今後を見据えると分けるべきではないか。問 1-4 に「維持管理が不十分である」という項目があるが、どの施設の維持管理が不十分なのか回答する自由記述欄を設けてはどうか。問 2-2、問 4 について、資料 3 の 18 ページの分類の項目と記載の仕方が異なっているが、計画本体とアンケートの分類は統一させなくてよいのか。

- ・ 事務局：問 2-2 及び問 4 の分類については、改訂版に沿うように修正する。問 1-1 の書き方については検討する。問 1-4 の具体的な施設名は、自由記述欄を追加するよう検討したい。
- ・ 委員：問 1-3 について、「実感がない方」の理由についても自由記述欄を設けることで、今後の対応方策の検討につながるのではないか。
- ・ 委員：アンケートの 2 ページ目は感覚的な質問が多い。問 1-4 については、市民目線では「維持管理されている」という回答は少ないと思うため、問 2-2 や問 4 の「どの施設を利用しているか」や「重要と考えているか」を組み合わせることで見えてくるものがあるのではないか。公共施設を利用している方はよいが利用していない方にとっては、具体的に記述する項目があっても、回答しづらくなるのではないか。問 4 の分類については、主要な施設を上げているのではないか。
- ・ 委員：問 4 のインフラの括りは、公園だけになっているが、公園以外を削除した理由があれば教えて欲しい。今の書き方ならば、公共施設と公共インフラの区切りをなくしてもよいのではないか。
- ・ 委員：これに関しては、道路や橋梁が重要でないという回答がされても減らすわけにはいかないため、公園のみの記載にしているのではないか。
- ・ 委員：問 4 の設問ごと削除してよいのではないか。施設として、必要ではない・重要ではないという回答があったとしても、その意見を反映して、施設を削減することはできないのではないか。前回との比較ということではあるが、設問の意図がなければ設問ごと削除してよいのではないか。問 5 の属性の家族構成についても設問意図をどう考えているのか。
- ・ 事務局：5 年間の見直しであるため、比較のために前回と同じ設問を入れている。
- ・ 委員：現行計画との比較ではあるが、設問を減らすことは可能ではないか。十分な分析ができない場合は、その設問を削除して、自由記述欄を追加してもよいのではないか。
- ・ 事務局：アンケート票について、経年変化を追いたいところとそれ以外を精査して、皆さんにお諮りしたい。
- ・ 委員：アンケートの目的とその結果を計画にどう反映するのかに尽きる。現行計画との比較は本来の目的ではないため、設問項目を見直した上で提案をして欲しい。
- ・ 委員：1 ページについて、前回の調査時も同様のものを添付したのか。
- ・ 事務局：今回は、計画の説明資料を簡略化したものを添付している。前回は、計画が固まった上でのアンケートだったため、計画の概要を入れている。
- ・ 委員：1 ページの写真は、なぜ 2 枚ともユリックスなのか。
- ・ 事務局：前回資料時の写真をそのまま活用した。しかし、プールより箱ものの施設の方が本アンケートの趣旨を伝える写真としては適切だと思うため、修正したい。
- ・ 委員：この写真を使用すると、なぜユリックスなのかという意見がくるのではないか。また、青い箱に「国全体の問題」と記載してあるが、あえて宗像市ではなく国としているのか。また、赤い箱に「集約化・複合化・適正化等を検討する時

期」と記載してあるが、実行する時期ではないか。

- ・ 事務局：宗像市の問題でもあるが、国全体の問題でもあるため、この表記にしている。市民目線で見ると、実行ではなく「検討する時期」が適切かと思い、この表記にしている。
- ・ 委員：青・赤の箱については、方針や規模の適正化をどうするかということもあるため、誤解を与えないように本計画に則った形で記載してはどうか。アンケート調査の実施時期は、10月と書いてあるが、時期をずらすことは可能か。
- ・ 事務局：アンケート結果について、審議会で検討したいと思っている。そのため、調査票については、次回の審議会ではなくメール等で意見交換をさせていただきたい。
- ・ 委員：アンケートの結果を審議会で協議するため、アンケート票についてはメール会議でよいか。
- ・ 全員：異議なし。
- ・ 委員：再度ではあるが、問4について、市の意図として必要な項目であれば入れておいてよいと思う。問5についても、基本的に必要でない設問は設けない。分析に使用するという意図があれば、聞いていただいてよい。アンケートは審議会名で行うのではなく、市長名で行うため、意図がはっきりしていればよいと考えている。

(3) その他

<序章・第1章について>

- ・ 事務局：駅・渡船の施設数は、15施設ではなく9施設に修正する。
- ・ 委員：資料2の14・15ページについて意見はないか。
- ・ 委員：15ページの「東郷駅宗像大社口第2自転車等駐車場整備工事 駐車場」について、「整備工事 駐車場」は削除する。
- ・ 委員：前回議事録の最後に「計画見直しのポイント」の修正が記載されているが、改訂版の序章や第1章に、どのような部分が改訂されたのか、改訂の目的等を記載してはどうか。改訂の内容を補足で分かりやすく追記してもらいたい。見直しの3つのポイントを計画の最初に示すと分かりやすくなるのではないか。
- ・ 事務局：見直しの3つのポイントについて、計画にどう反映させたか等の文言を追記したい。
- ・ 委員：見直しのポイントを言葉にするのは難しいと思うため、図か票にして入れてはどうか。
- ・ 委員：15ページの修正された表の下に、「何年何月現在」という表記は必要ないか。現在進行形で工事が進んでいる施設もあるが、そのような施設は対象に入っていないと思われる。
- ・ 事務局：表の下に「何年何月現在」という表記を入れる。
- ・ 委員：15ページの「平成28年度以降に新たに建設した公共施設」の表には、「増築・更新」も含まれているため、アセットマネジメント推進計画に沿った事業が進められているという認識でよいか。
- ・ 事務局：アセットマネジメント推進計画にもとづいて進められたものもあるが、「道の駅むなかた」については市の政策意図に従って事業が行われている。

<次回予定>

- ・ 事務局：次回の審議会は11月11日の週、18日の週で予定している。各委員や会場との日程調整後、第3回審議会の予定を連絡する。

以上